

情報整備局株式会社が「SDGs宣言書」を策定されました！
 ～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、情報整備局株式会社が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、対話を通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	情報整備局株式会社
代表者	代表取締役 斎藤 浩平
所在地	福島県須賀川市滑川字東町145
事業内容	アプリ・WEB開発業
企業概要	<ul style="list-style-type: none"> ●アプリ・WEB開発を主業とし、防災アプリや産学連携した農業システム開発等を通して地域課題解決に努めております。 ●防災アシストアプリ「S.A.F.E.」で更なる地域防災強化に繋げてまいります。



宣言書を手にする斎藤社長



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。

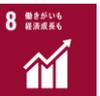


SDGs宣言書

2024年4月11日

情報整備局株式会社

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標 (SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
製品・サービス	DXの推進 地域社会課題解決	防災アシストアプリ「S.A.F.E.」で地域防災力強化を目指します。 ・DXで消防団活動の即時性を高め地域の防災力強化に繋げてまいります。 ・アプリ機能強化で地域社会課題である消防団活動の最適化を図ってまいります。	    
人権・労働	ワークライフバランス 安全衛生	役職員が性別や年齢を問わず安心して働ける職場環境の整備を目指します。 ・就業規則に年次有給休暇の取得義務を明記し、役職員がお互いに協力し活き活き働くことができる職場環境の整備に取り組んでまいります。 ・役職員の心身の健康に配慮した取組みを積極的に行ってまいります。	   
内部管理 組織体制	地域経済の活性化 地域との共生	地域情報の集約と整備に向けた取組みを行います。 ・「地域情報の集約」を目指して産学官連携に向けた取組みを行ってまいります。 ・地域人材の採用を積極的に行ってまいります。	    

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことです。2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。